林産試ニュース

■2024年の林産試だより

林産試だよりは表紙の色を年ごとに変えています。2023年は，（一社）日本流行色協会が選定した「2023年の色」である「やさしさに包まれるイエロー」（色名： ルミナスイエロー Luminous Yellow）を採用しました。 2024年も昨年同様，（一社）日本流行色協会が選定したメッセージカラーを採用することとしました。「2024年の色」は，「世界にハロー！世の中を明るく照らすブルー」（色名： ハロー！ブルー Hello！Blue）です。同協会のホームページによると，ブルーは水に恵まれた地球の色であり，また，平和のイメージでもあると評価し，2024年からは，地球環境問題や紛争問題にも，一人ひとりが知識と知性を身に着け，冷静に判断をして困難を乗り越えていけるようにと願って選定したようです。この色のイメージのように，豊かな地球環境を保全し，多様な豊かさを実感できる一年になりますよう，心より願っています。

林産試だより表紙（左から2024，2023，2022，2021，2020年）　（林産試験場　広報担当）

北森カレッジニュース

■『3期生総合選択実習』

北森カレッジの2年次科目に必修（コース選択制）で「総合選択実習」があります。

昨年までは自ら決めたテーマに沿って森林・林業・木材産業に関する研究を行い，分析や考察を踏まえて論文を作成する「自主研究」，機械操作や森林調査など現場で活用するスキルのレベルアップを目指す「技能養成」の2つのコースで実習を行ってきました。

令和5年度は，地域における森林に関するボランティア活動に参加し，学院で学んでいる知識や技術の実践を学ぶ「地域活性化」，森林・林業，木材産業企業の経営に参画するため，森林計画や簿記，マーケティングを学ぶ「経営者育成」の2つコースを新たに追加し，4つのコースで実習を行っています。

「地域活性化」では，令和5年4月6日に発表したゼロカーボン北森カレッジ宣言に沿った取り組みを推進するためアクションチームを結成し，実習で生じた使用済みの薪や丸太を地域の方々に無料配布しました。

1年間で92コマと学院カリキュラムの中でも最もコマ数の多い総合選択実習ですが，卒業までの残り3ヶ月実習に取り組んでいきます。

【地域活性化薪配布の様子】

【経営者育成講義の様子】

（北海道立北の森づくり専門学院　那須 貴洋）

林産試だより　2024年1月号

編集人　林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人　地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
森林研究本部　林産試験場
URL：http://www.hro.or.jp/fpri.html

令和6年1月1日　発行
連絡先　企業支援部普及連携グループ
071-0198　北海道旭川市西神楽1線10号
電話　0166-75-4233（代）
FAX　0166-75-3621